



次世代に伝えたい！一人ひとりを大切に思う豊かな福祉観！

2025(令和7)年度 あったかウェルねっと 福祉教育・ボランティア学習推進員養成研修 ～「共に生きる力を育む」福祉教育実践を県内に広げよう～

月 日：2026（令和8）年2月28日（土）

時 間：10時00分～16時00分 ＊昼食は各自でご用意ください。

場 所：彩の国すこやかプラザ3階 多目的実習室

参加費：1,000円（学生は無料）

定 員：25名（午前午後とも受講できる方）

※先着順（定員になり次第締め切り）

福祉教育・ボラン
ティア学習推進員のスキル
アップにも！

参加者募集！！

障害当事者、ボランティア、福祉施設
職員、市町村社協職員、福祉教育に
関心のある方（学生を含む）

【午前の部】10時00分～12時00分

基調講義

講師：塚原雅代氏（埼玉県社協 地域福祉部長）
「地域共生社会の実現に向けた福祉教育の推進～
埼玉県社協は今～」

実践報告(1)

報告者：グループしゃぼん玉の皆さん（川越市）
高齢者とのかわりを通して「老いる」というこ
との理解、人と人とのつながりの大切さを学ぶ。

実践報告(2)

報告者：木元 牧氏（鶴ヶ島市）
発達支援サークル『ギフトッド』代表、鶴ヶ島
市障害者支援ネットワーク協議会(Sネット)会長)
発達障害を抱える人達は「困った人達」では
なく「困っている人達」。お互いの個性を認め
合って、誰もが暮らしやすい社会になることを
願い、その実現に向けて活動をしている。

グループワーク（情報交換）

【午後の部】13時00分～16時00分

演習と講話 講師：坂本晃一氏

（墨田区立菊川小学校 主任教諭／
全社協福祉教育推進委員会 委員）

『自分を知る、他者を知るための
福祉教育お役立ち講座』

内容

【グループ演習①】

導入プログラム

「他者意識を育てるコミュニケーションゲーム」

【疑似体験】

障害当事者の心理を体験しよう

【グループ演習②】

動画教材を使った模擬授業

「発達障害の特性を考えよう」

【主旨】様々な福祉課題が顕在化した
「2025」年問題の年が過ぎ、2040年問題
への対応が現実的な課題となっています。福
祉課題の多様化や社会構造の変化が進む中、
新たな地域づくりの視点を取り入れた福祉
教育・ボランティア学習実践の必要性、そし
て次世代を担う人材の育成がこれまで以上
に求められています。本研修では県域での福
祉教育・ボランティア学習推進への実践力向
上と実践者の広がりを目指します。

申込み・問合せ：あったかウェルねっと事務局（須田）

TEL 080-8122-4496

E-mail attakawelnet@gmail.com

※件名「推進員養成研修申込み」とし、氏名、
メールアドレス・電話、所属（あれば）、
市町村を明記のうえお申し込みください。

<http://attaka2025.stars.ne.jp/>

